

# オリンピック・パラリンピック教育アワード校

オリンピック・パラリンピック教育アワード校は、優れたオリンピック・パラリンピック教育を行った学校に対して、東京都教育委員会が表彰するものです。本校は、昨年度に続き表彰されました。



本校では、東京 2020 大会終了後のレガシー（受け継ぐものごと）を見据え、特に「豊かな国際感覚」、「日本人としての自覚と誇り」、「スポーツ志向」に重点を置いた取組を展開しています。

## 豊かな国際感覚

本校では、外国語（英語）の授業以外にもALT（外国人英語等教育補助員）の協力のもと、学校全体の教育で「グローバルに活躍する人材を育成する教育」を推進しています。卒業後の生活の質（QOL）の向上のために、公開講座（本人講座）のなかでも、卒業生を対象に英会話講座を開講しています。

⇒ 参照ページ [ALT（Assistant Language Teacher）と協働した英会話指導](#)

## 日本人としての自覚と誇り

学校設定教科「日本の伝統・文化」（1学年）を中心に、我が国の伝統的な音楽、習慣、文芸、技能等を体験しながら、日本の伝統・文化への理解を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚と誇りを養い、多様な文化を尊重できる態度や資質を育んでいます。

⇒ 参照ページ [落語教室](#) [ロシアとの交流 1](#) [ロシアとの交流 2](#)

## スポーツ志向

保健体育では東京2020大会の競技種目であるボッチャを取り上げました。

⇒ 参照ページ [ボッチャ](#)

今年度、かねてから強く設立希望のあったサッカー部が、フットサル同好会から部に昇格。サッカー部が新設されました。

⇒ 参照ページ（動画） [南学の部活動 運動系 2](#)